

総体延期

若い世代にも新型コロナウイルスの変異株が流行し、鳥取県版新型コロナ警戒事態宣言が発令されました。

それを踏まえ、鳥取県高等学校体育連盟は、大会における生徒・職員並びに大会関係者の安全・安心の確保が難しい状況であると判断し、高校総体の延期を決定しました。

大会開催時期についてはどの部活動も6月1日以降の分散・無観客開催となることが決定しました。

中間考査

5月13日から18日まで1学期中間考査が行われました。

3年生にとっては残り少ない定期考査であり、1年生にとっては初めての定期考査でした。今回のテストは比較的範囲が狭くどの教科も十分にテスト勉強が行えたのではないのでしょうか。総体前ということもあって部活と勉強の両立をしながらテストに臨んだことと思います。

6月の後半には1学期期末考査もあるので、しっかりと勉強に励みましょう。

生徒総会

5月18日、21日に新型コロナウイルスの影響でリモートでの生徒総会が行われました。初めに生徒会長挨拶があり、次に執行部員紹介と令和2年度活動報告がありました。最後に様々な案について協議が行われ、その中では青陵祭のスローガンが決定しました。スローガンは「和衷共済～逆境の中、心ひとつに～」に決まりました。スローガンにあるように生徒全員心を一つにし、活気に満ちた素晴らしい青陵祭にしましょう。



どん!!

3年人権教育

5月7日に、山口颯一さん（一般社団法人 ELLY）を講師にお招きする予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためにオンラインでの講演会となりました。山口颯一さんは講演会で「LGBTの人々が少しでも過ごしやすい社会の実現を目指している」とおっしゃっていました。今回の講演会で学んだことを生かし、LGBTで悩んでいる人が相談しやすい環境を作っていきましょう。

進路ガイダンス

5月8日に、各企業や上級学校から講師をお招きし、お話を伺いました。主に企業・学校の方針や活動の内容などをお話しして頂きました。各々が、卒業後の自分の進路に対して考えることができたと思います。早い学校では6月から入試を始めるところもあるので、今回行われた進路ガイダンスやパンフレットを参考にしながら進路先を決め、しっかり準備していきましょう。

2人の加藤先生にインタビュー

☆ゴールデンウィーク何をして過ごしていましたか？

◇周先生

休みの日のほとんどを、部活のバスケットに費やしていました。唯一の休みは、夏に向けて、家具や衣類などの日用品を買い替えたり、模様替えをしていました。新型コロナウイルスの関係で、例年のように実家に帰ることができなかったそうです…

◇裕二先生

家でゆっくり、「真夜中のパン屋さん」という本を、図書館で5冊ほど借りて読んでいたそうです。

この本は、ミステリー系でドラマにもなっている本でした。かわいらしいタイトルは想像できないような、シリアスで、重い話になっています。皆さんも読んでみてはいかがでしょうか

